

消防のあゆみ



## 消 防 の あ ゆ み

昭和20年	4月	町制を施行 人 口 10,370人 世帯数 1,521世帯
昭和22年	7月	消防団条例を制定し、警防団を消防団に改組 初代消防団長に田中 好三氏 就任（前警防団長） ☆ 組 織 団長以下 625名（13分団） ☆ 設 備 腕用ポンプ 13台
	同 10月	人 口 8,271人 世帯数 1,490世帯
昭和24年	1月	第2代消防団長に田中 好三氏 再任
昭和25年	10月	人 口 8,181人 世帯数 1,419世帯（国勢調査）
昭和26年	1月	第3代消防団長に近藤 俊平氏 就任（前副団長）
昭和27年	3月	消防団表彰規程制定
昭和28年	1月	第4代消防団長に福島 一夫氏 就任（前副団長） ☆ 組 織 団長以下 621名（13分団） ☆ 設 備 消防ポンプ自動車 1台 三輪自動車ポンプ 3台 手引動力ポンプ 2台 可搬動力ポンプ 1台 腕用ポンプ 6台
昭和30年	1月	第5代消防団長に内藤 常吉氏 就任（前副団長） ☆ 組 織 団長以下 621名（13分団） ☆ 設 備 消防ポンプ自動車 1台 三輪自動車ポンプ 7台 手引動力ポンプ 1台 可搬動力ポンプ 2台 その他 2台
	同 10月	人 口 8,221人 世帯数 1,419世帯（国勢調査）
昭和32年	1月	第6代消防団長に小山田兵衛氏 就任（前副団長）
昭和34年	1月	第7代消防団長に小山田兵衛氏 再任
	同 10月	第9回神奈川県消防操法大会に12分団（根恩馬）が出場し、三輪自動車ポンプチームで最優秀賞を受賞
昭和35年	10月	人 口 8,304人 世帯数 1,561世帯
昭和36年	4月	第8代消防団長に金子 博氏 就任（前副団長）
昭和37年	2月	消防審議会設置条例制定

		消防団が日本消防協会より「竿頭綬」を受賞
昭和37年	3月	火災予防条例制定
昭和38年	4月	第9代消防団長に栗原 利光氏 就任（前副団長）
		☆ 組 織 団長以下 306名（13分団）
		☆ 設 備 消防ポンプ自動車 1台
		三輪自動車ポンプ 6台
		小型動力ポンプ 8台
	同 9月	第13回神奈川県消防操法大会に第4分団（蓼川）が出場し、消防ポンプ自動車チームで優秀賞を受賞
昭和39年	3月	防災会議条例制定
		災害対策本部条例制定
	同 5月	米海軍厚木基地拡張のため、第5分団（本蓼川）廃止
	同 6月	非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例制定
	同 12月	役場内に119番（火災報知専用電話）設置
昭和40年	4月	第10代消防団長に鈴木 進氏 就任（前副団長）
		☆ 組 織 団長以下 263名（12分団）
		☆ 設 備 消防ポンプ自動車 1台
		小型動力ポンプ 11台
	同 10月	人 口 12,611人 世帯数 2,816世帯（国勢調査）
昭和41年	3月	消防団の設置等に関する条例制定
		消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例制定
		消防団員の組織等に関する規則制定
	同 7月	火災原因調査規程制定
	同 10月	消防償慰金条例制定
		消防団員等公務災害補償条例制定
昭和42年	2月	小型動力ポンプを購入し、第4分団（蓼川）へ配置
	同 3月	消防ポンプ自動車1台購入し、消防団本部に配置
	同 4月	消防団の編成替えにより5分団に統合改革
		第11代消防団長に守矢 保氏 就任（前副団長）
		☆ 組 織 団長以下 263名（5分団）
		☆ 設 備 消防ポンプ自動車 2台
		小型動力ポンプ 12台
		消防用超短波無線電話（基地局1基、移動2基）設置
	同 8月	役場庶務課内に防災係を置き、消防事務を処理
		第1回綾瀬町消防操法大会開催
		☆ 参加チーム 小型動力ポンプ 21チーム

		☆ 入 賞 優 勝 綾西分団 2 位 中央分団
同	10月	第17回神奈川県消防操法大会に綾西分団が出場し、小型動力ポンプチームで優秀賞を受賞
昭和43年	6月	管理課防災係の事務所を福祉会館に移転 常勤機関員1名採用
同	8月	第2回綾瀬町消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 小型動力ポンプ 21チーム 消防ポンプ自動車 4チーム ☆ 入 賞 小型動力ポンプ 優 勝 綾南分団 2 位 綾北分団 消防ポンプ自動車 優 勝 中央分団
昭和44年	4月	第12代消防団長に古塩 健平氏 就任（前副団長）
同	8月	第1回綾瀬町消防水泳大会開催
同	12月	日産自動車より指令車の寄贈を受け、防災係へ配置
昭和45年	1月	消防ポンプ自動車5台を購入し、各分団に配置 消防職員2名 採用
同	2月	消防職員2名 採用
同	3月	消防職員2名 採用
同	4月	消防職員1名 採用 機構改革により防災消防課を設置 ☆ 組 織 課長 加藤 良興氏 以下9名 ☆ 設 備 消防ポンプ自動車 1台 指令車 1台 ☆ 所 在 地 綾瀬町深谷3,446番地 事務所を深谷3,440番地に移転
同	6月	県衛生部より救急車の寄贈を受け、救急業務を開始
同	8月	消防職員1名 採用 第3回綾瀬町消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 消防ポンプ自動車 10チーム ☆ 入 賞 優 勝 綾南分団 2 位 早園分団
同	9月	消防職員1名 採用
同	10月	人 口 24,960人 世帯数 6,496世帯（国勢調査）

昭和46年	4月	第13代消防団長に比留川 政治氏 就任（前副団長） ☆ 組 織 団長以下 204名（5分団） ☆ 設 備 消防ポンプ自動車 5台 小型動力ポンプ 6台
同	5月	消防職員1名 採用
同	7月	消防職員2名 採用 第4回綾瀬町消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 消防ポンプ自動車 10チーム ☆ 入 賞 優 勝 綾南分団 2 位 中央分団
同	8月	第21回神奈川県消防操法大会に綾南分団が出し、自動車ポンプ操法の部 で優秀賞を受賞 防災消防課長 加藤 良興氏 退職
同	9月	防災消防課長に笠間 毅氏 就任（前議会事務局長）
昭和47年	2月	消防職員1名 採用
同	3月	消防本部設置条例制定 消防職員1名 採用
同	4月	綾瀬町消防本部を設置 初代消防長（事務取扱）に福島 正夫氏（収入役） 就任 次長に笠間 毅氏（前防災消防課長）就任 ☆ 組 織 消防長以下 20名 ☆ 設 備 消防ポンプ自動車 1台 小型動力ポンプ 1台 救急車 1台 指令車 1台 ☆ 所 在 地 綾瀬町深谷3,440番地 消防職員3名 採用
同	5月	消防職員1名 採用 町有線放送協会より作業車の寄贈
同	7月	第5回綾瀬町消防操法大会を県消防学校において開催 ☆ 参加チーム 消防ポンプ自動車 5チーム ☆ 入 賞 優 勝 綾西分団 2 位 綾南分団
同	8月	次長補佐に鎌田 峰義氏（宮崎県延岡市消防本部から） 就任
同	9月	有線放送廃止に伴い、その施設を町有線放送協会から寄贈を受け、非常広報 装置（放送塔18ヶ所）完成

同	10月	消防職員1名 採用 綾瀬消和会（歴代正副団長、消防長経験者で構成）が発足し、初代会長に 田中 好三氏 就任
同	11月	消防職員1名 採用
昭和48年	1月	化学消防ポンプ自動車を購入し、消防本部に配置
同	2月	消防職員2名 採用
同	3月	消防署設置条例制定 消防職員2名 採用
同	4月	綾瀬町消防署を設置 初代署長に鎌田 峰義氏（次長補佐兼任） 就任 ☆ 組 織 署長以下28名 ☆ 設 備 消防ポンプ自動車 1台 化学消防ポンプ自動車 1台 小型動力ポンプ 1台 救急車 1台 ☆ 所 在 地 綾瀬町深谷3,440番地 第14代消防団長に佐藤 正良氏 就任（前副団長） 消防署3部制勤務に移行 消防職員5名 採用 消防功績により元分団長 山口 一三氏 叙勲「勲7等瑞宝章」を受章
同	5月	事務職員1名 採用（役場から）
同	7月	第6回綾瀬町消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 消防団10チーム 消防署 3チーム ☆ 入 賞 優勝 綾南分団、第3小隊 2位 綾西分団 指令車を購入（更新）し、消防本部に配置
同	8月	消防職員3名 採用 第23回神奈川県消防操法大会に綾西分団が出場し、自動車ポンプ操法の 部で優秀賞を受賞 （財）日本船舶振興会より救急車の寄贈を受け、消防署に配置
同	9月	救急車を購入（更新）し、消防署に配置
同	12月	消防庁舎を旧役場庁舎（深谷3,337番地）へ移転
昭和49年	1月	消防職員1名 採用
同	3月	消防職員1名 採用 水槽付消防ポンプ自動車を購入（更新）し、消防署に配置

	同	4月	消防職員1名 採用
	同	6月	第7回綾瀬町消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 消防団 10 チーム 消防署 3 チーム ☆ 入 賞 優 勝 綾南分団Bチーム、第3小隊 2 位 綾南分団Aチーム
	同	8月	査察車2台を購入し、消防本部に配置 第24回神奈川県消防操法大会に綾南分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞
	同	9月	小型動力ポンプ付水槽車を購入し、消防署に配置
	同	10月	消防職員1名 採用
昭和50年		3月	消防長(事務取扱) 福島 正夫氏(助役) 退職
	同	4月	消防長職務代理者に笠間 毅氏(次長) 就任
	同	5月	第15代消防団長に新倉 敬次氏 就任(前副団長) 団員を165名(前204名)に削減
	同	6月	次長 笠間 毅氏(役場へ) 退職
	同	7月	第2代消防長に多田 光夫氏(次長兼任) 就任(前町参事)
	同	8月	第25回神奈川県消防操法大会に綾南分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞
	同	10月	人 口 50,367人 世帯数 13,654世帯(国勢調査)
昭和51年		3月	事務職員1名 退職(役場へ)
	同	4月	消防職員3名、事務職員2名(役場から) 採用
	同	6月	第8回綾瀬町消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 基本操法 消防団 10 チーム 応用操法 消防団 5 チーム ☆ 入 賞 基本操法の部 優 勝 綾南分団Aチーム 2 位 綾南分団Bチーム 応用操法の部 優 勝 綾南チーム 2 位 第2小隊チーム
	同	8月	第26回神奈川県消防操法大会に綾南分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞
	同	9月	消防職員1名 退職
	同	11月	消防功績により元副団長 山口 宣雄氏 叙勲「勲7等瑞宝章」を受章
昭和52年		3月	日本損害保険協会より、消防ポンプ自動車の寄贈を受け、消防署に配置



		元消防団長 新倉 敬次氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞
同	4月	消防団編成替えにより、綾北分団を綾北分団（蓼川及び大上地域）と寺尾分団（寺尾地域）に分割し、5分団制から6分団制に移行 第16代消防団長に金子 鴻氏 就任（前副団長） ☆ 組 織 団長以下 165名（6分団） ☆ 設 備 消防ポンプ自動車 6台 小型動力ポンプ 6台 消防職員8名 採用
同	5月	事務職員1名 退職
同	6月	第1回綾瀬町消防操法指導会開催
同	8月	第27回神奈川県消防操法大会に中央分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優良賞を受賞
同	12月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、綾北分団に配置 消防本部庁舎新築工事開始
昭和53年	4月	消防職員5名、事務職員1名採用
同	7月	第9回綾瀬町消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 基本操法 消防団 6チーム 応用操法 消防団 5チーム ☆ 入 賞 基本操法の部 優 勝 綾南分団 2 位 寺尾分団 応用操法の部 優 勝 綾南分団 2 位 寺尾分団 消防職員1名 退職 消防本部庁舎完成 所在地 深谷 3,850 番地 2 構 造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 面 積 2,329.064 m <sup>2</sup>
同	8月	第28回神奈川県消防操法大会に綾北分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優良賞を受賞 日本消防協会より救急車の寄贈（更新）を受け、10月に消防署に配置
同	9月	事務職員1名 退職
同	10月	事務職員1名 採用
同	11月	市制を施行

人 口 59,305 人 世帯数 17,547 世帯

(男 30,906 人 女 29,489 人)

同	12月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、寺尾分団に配置 査察車を購入（更新）し、消防本部に配置
昭和54年	3月	火災予防運動の一環として、市内防火パレードを実施
同	4月	第17代消防団長に重森 進氏 就任（前副団長） 消防職員4名 採用
同	7月	消防職員1名 採用 第1回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 6チーム 自衛消防隊 1チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム
		☆ 入 賞 小型動力ポンプ操法の部 優 勝 寺尾分団 2 位 早園分団 努力賞 トピー工業 自動車ポンプ操法の部 優 勝 中央分団 2 位 綾西分団
同	8月	指令車を購入（更新）し、消防本部に配置 第29回神奈川県消防操法大会に寺尾分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞
同	10月	機構改革により、消防本部に危険物係を設置
同	12月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、早園分団に配置
昭和55年	3月	消防団 自治省消防庁より竿頭綬を受賞 消防ポンプ自動車2台を購入（更新）し、綾西分団及び綾南分団に配置 救助工作車（いすゞK-SCR320改）を購入し、消防署に配置 資機材搬送車を購入し、消防本部に配置
同	4月	機構改革により、消防本部に防災係を設置 事務職員1名消防職に任用換え 消防職員5名 採用
同	6月	査察車を購入（更新）し、消防本部に配置
同	7月	第2回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 消火器操法 消防団 6チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6チーム 小型動力ポンプ操法 自衛消防隊 1チーム

		☆ 入 賞	消火器操法の部		
			優 勝	綾西分団	
			2 位	綾北分団	
			努力賞	寺尾分団	
			自動車ポンプ操法の部		
			優 勝	寺尾分団	
			2 位	中央分団	
			努力賞	綾南分団	
			小型動力ポンプ操法の部		
			努力賞	トピー工業	
同	8月		第30回神奈川県消防操法大会に早園分団が 出場し、自動車ポンプ操法の 部で優良賞を受賞		
同	10月		人 口 65,078 人 世帯数 18,581 世帯 (国勢調査)		
同	11月		消防功績により元分団長 見上 傳氏 叙勲「勲7等瑞宝章」を受章 指揮車を購入し、消防署に配置		
同	12月		査察車を購入(更新)し、消防本部に配置 消防ポンプ自動車を購入(更新)し、中央分団に配置		
昭和56年	3月		元消防団長 重森 進氏、消防司令長 鎌田 峰義氏 消防庁長官表彰 「永年勤続功労章」を受賞		
同	4月		第18代消防団長に比留川 茂一氏 就任(前副団長) 消防職員5名、事務職員1名採用		
同	6月		消防職員2名 退職 消防長 多田 光夫氏 退職(市役所へ)		
同	7月		第3代消防長 般林 端堂氏 就任(前市教育次長) 機構改革により、消防署に通信指令係を設置 第3回綾瀬市消防操法大会開催		
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法	消防団	10 チーム
			小型動力ポンプ操法	自衛消防隊	1 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部		
			最優秀賞	早園分団 A チーム	
			優 秀 賞	綾北分団 A チーム	
			優 良 賞	寺尾分団 A チーム	
				綾北分団 B チーム	
				綾南分団 B チーム	
				中央分団 B チーム	
				綾南分団 A チーム	

小型動力ポンプ操法の部

優良賞 トピー工業(株)

- 同 8月 第31回神奈川県消防操法大会に綾西分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で最優秀賞を受賞  
救急車を購入(更新)し、消防署に配置
- 同 10月 消防職員2名 採用
- 昭和57年 4月 事務職員1名 採用(市役所から)
- 同 7月 第4回綾瀬市消防操法大会開催
- ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム  
小型動力ポンプ操法 自衛消防隊 1チーム
- ☆ 入賞 自動車ポンプ操法の部  
最優秀賞 綾西分団  
優秀賞 寺尾分団  
優良賞 早園分団  
綾北分団  
中央分団

小型動力ポンプ操法の部

優良賞 トピー工業(株)

- 同 8月 第32回神奈川県消防操法大会に綾南分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で最優秀賞を受賞
- 同 9月 事務職員1名 退職(市役所へ)
- 同 10月 消防署2部制に移行、機構改革により指令第1係、指令第2係を設置し、警備第3係を廃止  
第8回全国消防操法大会(東京)に神奈川県代表で自動車ポンプ操法の部に綾南分団が出場
- 同 12月 はしご付消防ポンプ自動車24m級を購入し、消防署に配置
- 昭和58年 4月 第19代消防団長に内藤 盟氏 就任(前副団長)  
消防職員2名 採用
- 同 7月 第5回綾瀬市消防操法大会開催
- ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 10チーム
- ☆ 入賞 自動車ポンプ操法の部  
最優秀賞 早園分団 Aチーム  
優秀賞 綾西分団 Bチーム  
優良賞 綾北分団 Bチーム  
寺尾分団 Bチーム  
綾南分団 Bチーム

	同	8月	第33回神奈川県消防操法大会に中央分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞
	同	10月	事務職員1名 採用
昭和59年		2月	日本消防協会より消防団が表彰旗を受賞 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配置
	同	3月	消防長 般林 端堂氏 退職(市役所へ)
	同	4月	第4代消防長兼次長に鎌田 峰義氏 就任(前次長) 消防職員3名 採用
	同	6月	消防職員1名 退職
	同	7月	第6回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム 自衛消防隊 1チーム ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 寺尾分団 優 良 賞 中央分団 早園分団 綾南分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 中央分団 優 秀 賞 綾西分団 優 良 賞 早園分団 綾南分団 寺尾分団 トピー工業(株) 消防職員1名 退職
	同	8月	第34回神奈川県消防操法大会に綾北分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞 日本消防協会より救急車の寄贈(更新)を受け、消防署に配置
昭和60年		1月	普通消防ポンプ自動車を購入(更新)し、消防署に配置
	同	3月	春の火災予防運動の一環として防火風上げ大会実施 事務職員1名 退職(市役所へ)
	同	4月	参事兼次長に戸井田 國輝氏 就任(前市下水道課長) 第20代消防団長に川口 賢一氏 就任(前副団長) 消防職員2名、事務職員1名 採用

		機構改革により消防本部の危険物係を廃止し、査察係を設置
同	6月	査察車を購入し、消防署に配置
同	7月	第7回綾瀬市消防操法大会開催
		☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 12チーム
		☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部
		最優秀賞 寺尾分団 A チーム
		優 秀 賞 綾西分団 B チーム
		早園分団 B チーム
		優 良 賞 中央分団 A チーム
		中央分団 B チーム
		綾北分団 A チーム
		綾北分団 B チーム
		寺尾分団 B チーム
		早園分団 B チーム
		綾西分団 A チーム
		綾南分団 A チーム
		綾南分団 B チーム
同	10月	人 口 71,152 人 世帯数 20,524 世帯 (国勢調査)
昭和61年	1月	化学消防ポンプ車を購入 (更新) し、消防署に配置
同	3月	春の火災予防運動の一環として防火扉上げ大会を実施 消防庁長官より消防本部・団が表彰旗を受賞
同	6月	指令車を購入 (更新) し、消防本部に配置 資機材搬送車を購入 (更新) し、消防本部に配置
同	7月	第8回綾瀬市消防操法大会開催
		☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム
		小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム
		☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部
		最優秀賞 綾西分団
		優 秀 賞 中央分団
		優 良 賞 綾北分団
		小型動力ポンプ操法の部
		最優秀賞 綾西分団
		優 秀 賞 綾南分団
		優 良 賞 早園分団
同	8月	第35回神奈川県消防操法大会に寺尾分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で最優秀賞を受賞

同	10月	第10回全国消防操法大会（横浜）に神奈川県代表で自動車ポンプ操法の部に寺尾分団が出場
昭和62年	3月	事務職員1名 退職
同	4月	第21代消防団長に増田 淳一郎氏 就任（前副団長） 消防職員2名 採用 消防本部庁舎車庫及び倉庫増築 構造 鉄筋コンクリート造2階建て 面積 延べ319.5㎡ 消防職員1名 退職
同	5月	外郭三団体が統合され、綾瀬防火協会を設立 消防長 鎌田 峰義氏 退職（市役所へ）
同	6月	第5代消防長に戸井田 國輝氏 就任（前参事兼次長） 消防広報車及び資機材搬送車を購入（更新）し、消防本部に配置
同	7月	第9回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 6チーム ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 寺尾分団 優 秀 賞 綾南分団 優 良 賞 綾北分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾南分団 優 秀 賞 寺尾分団 優 良 賞 中央分団 防災車を購入し、消防本部に配置
同	9月	日本消防協会より救急車の寄贈（更新）を受け、消防署に配置
同	11月	幼年期の火災予防教育と家庭からの出火防止対策のため、「綾瀬市少年婦人防火委員会」を設置 ☆ 幼年消防クラブ結成 3クラブ（綾瀬・春日・綾西幼稚園） ☆ 婦人防火クラブ結成 11クラブ 幼年消防・婦人防火クラブ結成記念大会（文化会館大ホール）を開催
昭和63年	4月	綾瀬市防災行政用無線局を開局 消防職員5名 採用 幼年消防クラブ結成 3クラブ（中央・綾南幼稚園・保育園連合）
同	7月	第10回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム

			小型動力ポンプ操法 消防団	5 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部	
			最優秀賞 寺尾分団	
			優 秀 賞 綾西分団	
			優 良 賞 綾北分団	
			小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞 寺尾分団	
			優 秀 賞 綾南分団	
			優 良 賞 綾西分団	
同	8月	第36回神奈川県消防操法大会に早園分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞		
平成	元年	2月	寺尾分団車庫兼防災倉庫完成	
			所在地 寺尾本町一丁目11番7号	
			日本消防協会より消防団が竿頭綬を受賞	
同	3月	消防長 戸井田 國輝氏、消防職員1名(出向) 退職(市役所へ)		
同	4月	第6代消防長に浅田 大和氏 就任(前市民部長)		
		第22代消防団長に笠間 城治郎氏 就任(前副団長)		
		消防職員3名、事務職員1名(市役所より) 採用		
同	7月	幼年消防クラブ結成 2クラブ(綾瀬ゆたか・綾瀬すぎの子幼稚園)		
		第11回綾瀬市消防操法大会開催		
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団	6 チーム
			小型動力ポンプ操法 消防団	6 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部	
			最優秀賞 綾西分団	
			優 秀 賞 寺尾分団	
			優 良 賞 綾南分団	
			小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞 寺尾分団	
			優 秀 賞 中央分団	
			優 良 賞 綾西分団	
同	11月	日本防火協会より広報車の寄贈を受け、消防本部に配置		
平成	2年	3月	早園分団車庫兼防災倉庫完成	
			所在地 早川2,934番地	
			事務職員1名 退職(市役所へ)	
			消防ポンプ自動車を購入(北分署用)	
同	4月	消防職員1名(市役所より帰任)、事務職員1名 採用		



同	7月	第12回綾瀬市消防操法大会開催
		☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム
		小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム
		☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部
		最優秀賞 綾南分団
		優 秀 賞 寺尾分団
		優 良 賞 綾北分団
		小型動力ポンプ操法の部
		最優秀賞 早園分団
		優 秀 賞 寺尾分団
		優 良 賞 綾南分団
		第37回神奈川県消防操法大会に綾西分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で最優秀賞を受賞
		作業車を購入し、消防署に配置（北分署用）
同	8月	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車の寄贈（更新）を受け、消防署に配置
		事務職員1名 退職
同	10月	人 口 77,926人 世帯数 24,086世帯（国勢調査）
		第12回全国消防操法大会（横浜）に神奈川県代表で自動車ポンプ操法の部に綾西分団が出場
		消防署北分署を開設**機構改革により消防署に係として北分署を設置
		所在地 寺尾本町二丁目7番15号
		構 造 鉄筋コンクリート造2階建
		敷 地 1,722.32 m <sup>2</sup>
		建築面積 549.07 m <sup>2</sup>
		延床面積 681.17 m <sup>2</sup>
		配置職員 12名
		配置車両 消防ポンプ自動車 1台 作業車 1台
同	11月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、綾西分団に配置
平成	3年 3月	消防緊急情報システムを設置
		救助工作車を購入（更新）し、本署に配置
		消防本部敷地内に耐熱耐煙訓練施設完成
		構 造 鉄筋コンクリート造平家建
		建築面積 82.90 m <sup>2</sup>
		延床面積 77.00 m <sup>2</sup>
		綾南分団車庫兼防災倉庫完成

所在地 上土棚 1,500 番地  
 消防団が神奈川県消防協会より表彰旗を受賞  
 元消防団長 笠間 城治郎氏 消防庁長官表彰（永年勤続功労章）を受賞  
 消防職員 1 名 退職

同 4 月 第 23 代消防団長に古郡 保正氏 就任（前副団長）  
 消防職員 4 名、事務職員 2 名（1 名市役所から） 採用

同 7 月 第 13 回綾瀬市消防操法大会開催  
 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6 チーム  
 小型動力ポンプ操法 消防団 6 チーム  
 ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部  
 最優秀賞 綾南分団  
 優 秀 賞 綾西分団  
 優 良 賞 綾北分団  
 小型動力ポンプ操法の部  
 最優秀賞 綾南分団  
 優 秀 賞 綾西分団  
 優 良 賞 中央分団  
 消防職員 1 名 退職

同 10 月 消防ポンプ自動車を購入（更新）し、綾南分団に配置  
 消防職員 1 名 事務職に任用換え

同 12 月 指揮車を購入（更新）し、本署に配置

平成 4 年 3 月 中央分団車庫兼防災倉庫完成  
 所在地 深谷 3,351 番地

同 4 月 消防職員 9 名 採用

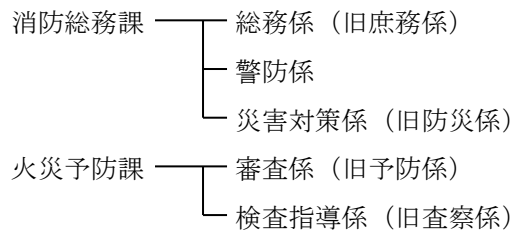
同 7 月 第 14 回綾瀬市消防操法大会開催  
 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5 チーム  
 小型動力ポンプ操法 消防団 5 チーム  
 ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部  
 最優秀賞 早園分団  
 優 秀 賞 綾北分団  
 優 良 賞 中央分団  
 小型動力ポンプ操法の部  
 最優秀賞 中央分団  
 優 秀 賞 綾西分団  
 優 良 賞 寺尾分団

第 38 回神奈川県消防操法大会に綾南分団が出場し、自動車ポンプ操法の

		部で優良賞を受賞
		日本消防協会より広報車の寄贈（更新）を受け、消防本部に配置
同	8月	広報車を購入（更新）し、消防本部に配置
同	9月	事務職員1名 退職（市役所へ）
同	11月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、中央分団に配置
同	12月	消防長 浅田 大和氏、事務職員1名 退職（市役所へ）
平成	5年 1月	第7代消防長に戸井田 國輝氏 就任（前市民部長） 事務職員1名 採用（市役所から）
		機構改革により消防署警備係を廃止し、消防係及び救助救急係を設置
同	3月	綾北分団車庫兼防災倉庫完成 所在地 深谷 6,137 番地 4
		更新普通消防ポンプ車を日本消防協会経由でペルーへ寄贈
同	4月	消防司令 白石 賀廣氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 第24代消防団長に古郡 保正氏 再任 消防職員1名 市役所併任 消防職員6名 採用
		機構改革により消防署北分署を廃止し、北分署第1係・北分署第2係を設置、救急業務を開始、救急車は、本署予備車を暫定使用
同	7月	第15回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 6チーム ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 綾南分団 優 良 賞 綾北分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾南分団 優 秀 賞 中央分団 優 良 賞 綾西分団
		消防職員1名 死亡退職
同	12月	小型動力ポンプ6台を購入（更新）し、各分団に配置
平成	6年 1月	救急車 を購入（更新）、小園 栗原 正明氏より寄贈された防振ベッドを 装備し、北分署へ配置
同	3月	神奈川県消防長会会長より消防署救助救急第1係と救助救急第2係の救急 隊が救急現場功績表彰を受賞
同	4月	第25代消防団長に齊藤 和夫氏 就任（前副団長）

		消防職員 1 名、事務職員 2 名（市役所から）	採用	
		「毎月 13 日」を「市民防火の日」と制定		
同	7 月	第 16 回綾瀬市消防操法大会開催		
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団	5 チーム
			小型動力ポンプ操法 消防団	5 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部	
			最優秀賞 綾南分団	
			優 秀 賞 綾西分団	
			優 良 賞 寺尾分団	
			小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞 綾南分団	
			優 秀 賞 綾西分団	
			優 良 賞 寺尾分団	
		第 39 回神奈川県消防操法大会に中央分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞		
		資機材搬送車を購入（更新）し、本署に配置		
同	11 月	消防職員 1 名	退職	
平成	7 年 1 月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、本署に配置		
		消防職員 1 名	退職	
同	3 月	綾西分団車庫兼防災倉庫完成		
		所在地 吉岡 887 番地 1		
		事務職員 1 名	退職（市役所へ）	
同	4 月	消防職員 6 名、事務職員 1 名（市役所から）	採用	
同	7 月	第 17 回綾瀬市消防操法大会開催		
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団	6 チーム
			小型動力ポンプ操法 消防団	6 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部	
			最優秀賞 綾西分団	
			優 秀 賞 綾南分団	
			優 良 賞 綾北分団	
			小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞 綾南分団	
			優 秀 賞 綾西分団	
			優 良 賞 綾北分団	
同	10 月	人 口 80,680 人	世帯数 26,516 世帯（国勢調査）	
平成	8 年 1 月	消防職員 1 名	退職	

- 同 3月 はしご付消防ポンプ自動車 30m級を購入（更新）し、本署に配置  
高規格救急車を購入（更新）し、本署に配置  
消防職員 1名 定年退職
- 同 4月 第 26 代消防団長に峯尾 晃氏 就任（前副団長）  
機構改革により消防署救助救急係を救助係に改組し、南分署第 1 係、南分署第 2 係を設置  
（組織先行）  
消防職員 9 名 採用
- 同 5月 消防職員 1 名 退職
- 同 7月 第 18 回綾瀬市消防操法大会開催  
☆ 参加チーム  
自動車ポンプ操法 消防団 5 チーム  
小型動力ポンプ操法 消防団 5 チーム  
☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部  
最優秀賞 中央分団  
優 秀 賞 綾西分団  
優 良 賞 綾南分団  
小型動力ポンプ操法の部  
最優秀賞 中央分団  
優 秀 賞 綾西分団  
優 良 賞 綾南分団  
第 40 回神奈川県消防操法大会に綾北分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優良賞を受賞  
消防署南分署を開設  
所在地 上土棚北三丁目 2 番 15 号  
構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建  
敷地面積 2,439.76 m<sup>2</sup>  
建築面積 634.10 m<sup>2</sup>  
延床面積 813.46 m<sup>2</sup>  
配置職員 22 名  
配置車両 消防ポンプ自動車 1 台（本署予備車暫定利用）  
高規格救急車 1 台（本署から配置換え）  
作業車 1 台（本部作業車を暫定使用）
- 同 10月 消防長戸井田 國輝氏、事務職員 2 名 退職（市役所へ）
- 同 11月 機構改革により消防本部に課制を導入し、消防総務課及び火災予防課を設置



- 第8代消防長に高島 孝夫氏 就任 (前教育総務部長)  
 事務職員2名 採用 (市役所から)、消防職員1名 市役所併任
- 同 12月 消防ポンプ自動車を購入し、南分署に配置
- 平成 9年 1月 指令車を購入 (更新) し、消防総務課に配置
- 同 3月 消防司令補 吉井 繁長氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞
- 同 7月 第19回綾瀬市消防操法大会開催
- ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6チーム  
 小型動力ポンプ操法 消防団 6チーム
- ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部  
 最優秀賞 綾南分団  
 優 秀 賞 綾北分団  
 優 良 賞 綾西分団  
 小型動力ポンプ操法の部  
 最優秀賞 綾西分団  
 優 秀 賞 綾南分団  
 優 良 賞 中央分団
- 平成10年 1月 防災車を購入 (更新) し、消防総務課に配置
- 同 2月 作業車を購入し、南分署に配置
- 同 3月 消防司令 比留川 基氏 消防庁長官表彰 (永年勤続功労章) を受賞  
 事務職員1名、消防職員1名 (市技能職へ任用換え) 退職
- 同 4月 第27代消防団長に志沢 定之氏 就任 (前副団長)  
 事務職員1名 採用 (市役所から)
- 同 7月 第20回綾瀬市消防操法大会開催
- ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム  
 小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム
- ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部  
 最優秀賞 綾北分団  
 優 秀 賞 綾西分団  
 優 良 賞 中央分団

小型動力ポンプ操法の部

最優秀賞 綾西分団

優 秀 賞 早園分団

優 良 賞 綾南分団

第 41 回神奈川県消防操法大会に寺尾分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優良賞を受賞

同	10月	消防職員 1 名 退職（市役所任用換え）
同	12月	消防職員 1 名 退職
平成 11 年	1 月	化学消防ポンプ自動車を購入（更新）し、本署に配置
同	2 月	日本消防協会より消防団がまとい表彰を受賞
同	3 月	事務職員 2 名 退職（市役所へ） 消防司令 野原 明氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞
同	4 月	消防職員 1 名 市役所併任・消防職員 3 名、事務職員 1 名（市役所から） 採用
同	5 月	まとい表彰受賞披露式（市文化会館小ホール）
同	7 月	第 21 回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6 チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 6 チーム ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 綾南分団 優 秀 賞 綾西分団 優 良 賞 綾北分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 寺尾分団 優 秀 賞 綾西分団 優 良 賞 綾南分団
平成 12 年	2 月	水槽付き消防ポンプ車を購入（更新）し、本署に配置
同	3 月	高規格救急車を購入（更新）し、北分署に配置 事務職員 1 名 退職（市役所へ） 消防司令長 末次 卓己氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞
同	4 月	第 28 代消防団長に廣井 則次氏 就任（前副団長） 事務職員 1 名 採用（市役所から）
同	7 月	第 22 回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5 チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5 チーム ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部

		最優秀賞	綾西分団
		優 秀 賞	綾南分団
		優 良 賞	寺尾分団
		小型動力ポンプ操法の部	
		最優秀賞	中央分団
		優 秀 賞	綾西分団
		優 良 賞	綾南分団
		第 42 回神奈川県消防操法大会に早園分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞	
同	9月	資機材搬送車を購入（更新）し、本部に配置	
同	10月	消防長 高島 孝夫氏、事務職員 1 名 退職（市役所へ）	
		人 口 81,019 人 世帯数 28,386 世帯（国勢調査）	
同	11月	第 9 代消防長に新倉 賢一氏 就任（前市民部参事兼市民課長）	
平成 13 年	3月	事務職員 2 名 退職（市役所へ）	
		消防司令 峯山 猛氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞	
	4月	事務職員 2 名 採用（市役所から）	
同	7月	第 23 回綾瀬市消防操法大会開催	
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団 6 チーム
			小型動力ポンプ操法 消防団 6 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部
		最優秀賞	早園分団
		優 秀 賞	中央分団
		優 良 賞	綾西分団
		小型動力ポンプ操法の部	
		最優秀賞	中央分団
		優 秀 賞	綾北分団
		優 良 賞	早園分団
同	10月	消防職員 1 名 退職	
同	11月	指揮車を購入（更新）し、本署に配置	
平成 14 年	2月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、北分署に配置	
同	3月	日本消防協会より広報車の寄贈（更新）を受け、消防本部に配置	
		消防職員 3 名（2 名定年）退職	
同	4月	第 29 代消防団長に内藤 眞一氏（前副団長） 就任	
		消防職員 3 名採用	
		消防功績により元消防長 鎌田 峰義氏 叙勲「勲 5 等瑞宝章」を受章	
同	7月	第 24 回綾瀬市消防操法大会開催	



	☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法	消防団	5 チーム
		小型動力ポンプ操法	消防団	5 チーム
	☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部		
		最優秀賞	早園分団	
		優 秀 賞	寺尾分団	
		優 良 賞	綾北分団	
		小型動力ポンプ操法の部		
		最優秀賞	中央分団	
		優 秀 賞	早園分団	
		優 良 賞	寺尾分団	
		第 43 回神奈川県消防操法大会に綾西分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞		
同	1 1 月	広報車を購入（更新）し、消防本部及び資機材搬送車購入（更新）し、北分署に配置		
同	1 2 月	消防職員 1 名 退職		
平成 1 5 年	3 月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、綾北分団に配置 消防緊急情報システム更新完成 防災事務市長部局へ所管換え 消防職員 2 名（定年）、事務職員 3 名（市役所へ） 退職		
同	4 月	消防職員 5 名 採用		
同	7 月	第 25 回綾瀬市消防操法大会開催		
	☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法	消防団	6 チーム
		小型動力ポンプ操法	消防団	6 チーム
	☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部		
		最優秀賞	早園分団	
		優 秀 賞	綾南分団	
		優 良 賞	綾西分団	
		小型動力ポンプ操法の部		
		最優秀賞	綾南分団	
		優 秀 賞	綾北分団	
		優 良 賞	綾西分団	
		消防職員 1 名 退職		
同	9 月	消防職員 1 名 退職		
同	1 1 月	消防署三部制勤務に移行		
平成 1 6 年	2 月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、寺尾分団に配置		
同	3 月	消防司令補 早川 崇氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞		

		消防職員 1 名 定年退職、事務職員 1 名（市役所へ）	退職
同	4 月	第 30 代消防団長に武藤 俊宏氏 就任（前副団長）	
同	6 月	第 44 回神奈川県消防操法大会に綾南分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で最優秀賞を受賞	
同	7 月	第 26 回綾瀬市消防操法大会開催	
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団 5 チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 早園分団 優 秀 賞 寺尾分団 優 良 賞 綾北分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 早園分団 優 良 賞 寺尾分団
同	9 月	消防長 新倉 賢一氏 、事務職員 2 名	退職（市役所へ）
同	10 月	第 10 代消防長に田中 勉氏 就任（前都市整備部長）	
同	12 月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、早園分団に配置	
平成 17 年	2 月	救助工作車を購入（更新）し、本署に配置	
	3 月	消防司令長 宇野 明氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞	
		消防職員 2 名 定年退職、事務職員 1 名（市役所へ）	退職
同	4 月	機構改革により火災予防課を予防課に名称変更	
		消防職員 6 名、事務職員 1 名（市役所から）	採用
		消防職員 1 名	退職
同	7 月	第 27 回綾瀬市消防操法大会開催	
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団 6 チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 6 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 早園分団 優 秀 賞 綾北分団 優 良 賞 綾西分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 綾南分団 優 良 賞 早園分団

	同	10月	人 口 81,758人 世帯数 29,912世帯 (国勢調査)
	同	12月	消防ポンプ自動車を購入 (更新) し、綾西分団に配置
平成18年		2月	資機材搬送車を購入 (更新) し、本署に配置 消防ポンプ自動車を購入 (更新) し、本署に配置
	同	3月	消防司令 田中 孝氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員3名 定年退職
	同	4月	第31代消防団長に細谷 浩之氏 就任 (前副団長) 消防職員6名採用 幼年消防クラブ結成 1クラブ (綾瀬こぼと幼稚園)
	同	5月	消防職員2名 退職
	同	6月	消防職員1名 退職
	同	7月	第28回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム ☆ 入 賞 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 綾南分団 優 良 賞 早園分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 寺尾分団 優 良 賞 早園分団 第45回神奈川県消防操法大会に中央分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞 消防職員1名 退職
	同	8月	消防職員1名 退職
	同	12月	日本損害保険協会より小型動力ポンプ付軽消防自動車の寄贈を受け、翌年1月消防署に配置
平成19年		2月	高規格救急車を購入 (更新) し、北分署に配置
	同	3月	消防ポンプ自動車を購入 (更新) し、綾南分団に配置 消防司令 川井 優氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員1名 退職
	同	4月	消防職員5名、技術職員1名 (市役所から) 採用 職員1名を県消防学校教官に派遣
	同	7月	第29回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6チーム

			小型動力ポンプ操法 消防団	6 チーム
	☆ 入 賞		自動車ポンプ操法の部	
			最優秀賞 綾西分団	
			優 秀 賞 早園分団	
			優 良 賞 綾南分団	
			小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞 早園分団	
			優 秀 賞 綾北分団	
			優 良 賞 綾西分団	
同	8月	消防職員 1名	退職	
同	11月	消防職員 1名	退職	
平成20年	2月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、中央分団に配置		
同	3月	消防司令長 橘川 利一氏	消防庁長官表彰「功労章」、消防司令 原田明夫氏、天野 哲氏「永年勤続功労章」を受賞	
		消防長 田中 勉氏、消防職員 2名	定年退職	
同	4月	第11代消防長に橘川 利一氏 就任（前参事兼予防課長）		
		第32代消防団長に加藤 賢吾氏 就任（前副団長）		
		消防職員 5名採用		
同	6月	第30回綾瀬市消防操法大会開催		
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団	5 チーム
			小型動力ポンプ操法 消防団	5 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部	
			最優秀賞 綾西分団	
			優 秀 賞 早園分団	
			優 良 賞 綾南分団	
			小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞 綾西分団	
			優 秀 賞 早園分団	
			優 良 賞 綾南分団	
同	7月	第46回神奈川県消防操法大会に綾北分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞		
		幼年消防クラブ結成 1クラブ（もみの木園）		
同	11月	消防職員 1名	退職	
平成21年	3月	高規格救急車を購入（更新）し、南分署に配置		
		資機材搬送車を購入（更新）し、南分署に配置		
		消防司令 佐藤 宏氏	消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞	

		消防職員 1 名 退職		
同	4 月	消防職員 2 名 採用		
同	6 月	第 31 回綾瀬市消防操法大会開催		
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法	消防団 6 チーム
			小型動力ポンプ操法	消防団 6 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部	
			最優秀賞	綾南分団
			優 秀 賞	綾西分団
			優 良 賞	綾北分団
			小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞	綾南分団
			優 秀 賞	綾北分団
			優 良 賞	綾西分団
同	6 月	さくらチャイルドセンター 保育園幼年消防クラブ 入会		
同	8 月	消防職員 1 名 退職		
平成 2 2 年	2 月	広報車を購入（新規）し、本署に配置		
同	3 月	消防司令 林 康正氏、渡部 誠一氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」 を受章		
		消防職員 1 名 定年退職		
同	4 月	第 33 代消防団長に平林 正樹氏 就任（前副団長）		
		消防職員 2 名 採用		
同	7 月	第 32 回綾瀬市消防操法大会開催		
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法	消防団 5 チーム
			小型動力ポンプ操法	消防団 5 チーム
		☆ 入 賞	自動車ポンプ操法の部	
			最優秀賞	早園分団
			優 秀 賞	綾南分団
			優 良 賞	綾北分団
			小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞	早園分団
			優 秀 賞	綾南分団
			優 良 賞	綾西分団
同	8 月	消防職員 1 名 退職		
同	1 0 月	人 口 83,167 人 世帯数 31,519 世帯（国勢調査）		
同	1 2 月	財団法人日本消防協会より多機能消防自動車の寄贈を受け、翌年 1 月消防 署に配置		

平成23年	2月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、南分署に配置
同	3月	消防司令長 山口 典久氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章 消防職員2名 退職 東日本大震災に伴う緊急消防援助隊（消火隊・後方支援隊・救急隊）派遣 活動人員 延べ 36名 活動日数 延べ 24日
同	4月	消防職員5名 採用
同	7月	第33回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 6チーム ☆ 入賞チーム 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 早園分団 優 良 賞 綾北分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 早園分団 優 良 賞 綾北分団
同	11月	幼年消防クラブ結成 1クラブ（ドレーパー記念幼稚園）
同	12月	海老名市、座間市及び綾瀬市消防通信指令事務協議会発足
平成24年	2月	水槽付き消防ポンプ自動車を購入（更新）し、本署に配置
同	3月	水槽付き消防ポンプ自動車更新に伴い、東日本大震災で被災した気仙沼・ 本吉地域広域行政事務組合消防本部に消防ポンプ自動車を無償譲渡 消防司令 柏木 雅弘氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防長 橘川 利一氏、消防職員5名 定年退職
同	4月	第12代消防長に平野 正雄氏 就任（前参事兼消防総務課長） 第34代消防団長に鈴木 敦氏 就任（前副団長） 消防職員5名 採用
同	7月	第34回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム ☆ 入賞チーム 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 綾北分団 優 秀 賞 綾西分団 優 良 賞 中央分団 小型動力ポンプ操法の部

最優秀賞 綾北分団

優 秀 賞 綾西分団

優 良 賞 綾南分団

第 48 回神奈川県消防操法大会に早園分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で最優秀賞を受賞

平成 25 年	2 月	高規格救急車を購入（更新）し、北分署に配置
		高規格救急車更新に伴い、広島県東広島市へ高規格救急車無償譲渡
同	3 月	消防司令長 三浦 祐一氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員 1 名 定年退職
同	4 月	消防職員 1 名 採用
同	5 月	綾瀬いずみ保育園 保育園幼年消防クラブ 入会
同	7 月	第 35 回綾瀬市消防操法大会開催
		☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6 チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 6 チーム
		☆ 入賞チーム 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 早園分団 優 秀 賞 綾西分団 優 良 賞 寺尾分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 早園分団 優 秀 賞 綾西分団 優 良 賞 綾北分団
平成 26 年	1 月	消防職員 1 名 退職
同	3 月	消防司令 大川 和明氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員 3 名 退職
同	4 月	第 35 代消防団長に藤井 孝俊氏 就任（前副団長） 消防職員 3 名 採用 消防功績により元消防長 橘川 利一氏 叙勲「瑞宝双光章」を受賞
同	6 月	指導救命士 1 名 救急救命九州研修所派遣
同	7 月	第 36 回綾瀬市消防操法大会開催
		☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5 チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5 チーム
		☆ 入賞チーム 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 早園分団 優 秀 賞 綾南分団 優 良 賞 中央分団

小型動力ポンプ操法の部

最優秀賞 早園分団

優秀賞 綾北分団

優良賞 寺尾分団

第49回神奈川県消防操法大会に綾西分団が出場し、自動車ポンプ操法の部で優秀賞を受賞

同	10月	消防職員1名	退職
平成27年	2月	高規格救急車を購入(更新)し、南分署に配置	
同	3月	海老名市、座間市及び綾瀬市救急業務相互応援協定締結	
		消防司令 井上 生一氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞	
		消防長 平野 正雄氏、消防職員2名 定年退職 消防職員1名 退職	
同	4月	第13代消防長に三浦 祐一氏 就任(前参事兼消防署長)	
		消防職員5名 採用	
		海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センター開設	
		所在地 海老名市柏ヶ谷1047番地3	
		構造 鉄筋コンクリート 地上3階建て 耐火建築物	
		敷地面積 562.27㎡	
		建築面積 285.97㎡	
		延床面積 732.53㎡	
		配置職員 23名(うち綾瀬市職員5名)	
同	5月	再任用職員1名	採用
同	6月	指導救命士1名	救急救命九州研修所派遣
同	7月	第37回綾瀬市消防操法大会開催	
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団 6チーム
			小型動力ポンプ操法 消防団 6チーム
		☆ 入賞チーム	自動車ポンプ操法の部
			最優秀賞 綾西分団
			優秀賞 早園分団
			優良賞 綾南分団
		小型動力ポンプ操法の部	
			最優秀賞 早園分団
			優秀賞 中央分団
			優良賞 綾南分団
		消防職員1名	退職
同	10月	消防職員1名	退職
		人口 84,460人 世帯数 33,356世帯(国勢調査)	



平成28年	3月	消防司令長 三村 茂美氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員1名 退職
同	4月	第36代消防団長に古郡 敏正氏 就任（前副団長） 消防職員4名 採用 指導救命士1名 救急救命九州研修所派遣
同	5月	消防職員1名 退職
同	6月	消防職員1名 退職
同	7月	第38回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム ☆ 入賞チーム 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 早園分団 優 良 賞 中央分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 早園分団 優 良 賞 綾北分団 第50回神奈川県消防操法大会に綾南分団が出場し、小型ポンプ操法の部 優秀賞を受賞
同	9月	救急救命士新規養成課程1名 救急救命東京研修所派遣
同	11月	小型動力ポンプ2台を購入（更新）し、中央分団及び寺尾分団に配置
平成29年	3月	消防司令長 小菅 誠二氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員1名 定年退職
同	4月	条例定数を127名に改正 機構改革により情報指令担当第1担当、情報指令担当第2担当及び情報指令担当第3担当を廃止、海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センター派遣職員を消防総務課付けに配置及び管理担当を消防署に設置 消防職員4名 採用
同	5月	任期付職員1名 採用
同	6月	綾瀬ゆめっこ保育園 保育園幼年消防クラブ 入会
同	7月	第39回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 6チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 6チーム ☆ 入賞チーム 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 早園分団

		優 秀 賞	綾西分団
		優 良 賞	綾北分団
		小型動力ポンプ操法の部	
		最優秀賞	綾西分団
		優 秀 賞	早園分団
		優 良 賞	綾南分団
同	9月	救急救命士新規養成課程1名 救急救命東京研修所派遣	
同	11月	小型動力ポンプ2台を購入(更新)し、早園分団及び綾西分団に配置	
平成30年	2月	第四次深谷地区住居表示整備事業の実施に伴い、住居表示を変更 所在地 深谷中1丁目2番1号	
同	3月	消防司令長 畑山 勉氏及び消防司令長 池田 浩勝氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 化学消防ポンプ自動車を購入(更新)し、本署に配置 消防長 三浦 祐一氏 定年退職 消防職員1名 退職	
同	4月	第14代消防長に小菅 誠二氏 就任(前参事兼消防総務課長) 第37代消防団長に齊藤 和則氏 就任(前副団長) 消防職員11名 採用	
同	7月	第40回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ操法 消防団 5チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム ☆ 入賞チーム 自動車ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 早園分団 優 良 賞 綾南分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優 秀 賞 早園分団 優 良 賞 綾南分団	
		第51回神奈川県消防操法大会に中央分団が出場し、ポンプ車操法の部優良賞を受賞	
同	8月	救急救命士新規養成課程1名 救急救命東京研修所派遣	
同	9月	指令車を購入(更新)し、本署に配置	
同	10月	小型動力ポンプ2台を購入(更新)し、綾北分団及び綾南分団に配置	
平成31年	3月	消防司令長 鈴木 直樹氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 高規格救急車を購入(更新)し、本署に配置 高規格救急車更新に伴い、湘中央生命科学技術専門学校へ高規格救急車無償	

		譲渡	
		消防職員 2 名 定年退職	
同	4 月	消防職員 6 名 採用	
		再任用職員 1 名 採用	
令和元年	6 月	ピッピことり保育園 保育園幼年消防クラブ 入会	
同	7 月	指揮車を購入（更新）し、本署に配置	
		第 4 1 回綾瀬市消防操法大会開催	
		☆ 参加チーム	自動車ポンプ操法 消防団 6 チーム
			小型動力ポンプ操法 消防団 6 チーム
		☆ 入賞チーム	自動車ポンプ操法の部
			最優秀賞 早園分団
			優 秀 賞 綾西分団
			優 良 賞 中央分団
			小型動力ポンプ操法の部
			最優秀賞 綾西分団
			優 秀 賞 綾北分団
			優 良 賞 寺尾分団
		消防職員 1 名 退職	
同	8 月	救急救命士新規養成課程 1 名 救急救命東京研修所派遣	
同	10 月	消防職員 1 名 退職	
令和 2 年	1 月	消防職員 1 名 退職	
同	3 月	新・綾瀬市消防庁舎（消防本部・消防署）運用開始	
		所在地 綾瀬市深谷中 1 丁目 4 番 30 号	
		構 造 消防庁舎：鉄筋コンクリート 地上 3 階建	
		訓 練 塔：鉄筋コンクリート 地上 2 階建	
		敷地面積 3, 472. 67 m <sup>2</sup>	
		建築面積 消防庁舎：1, 302. 14 m <sup>2</sup>	
		訓 練 塔： 120. 60 m <sup>2</sup>	
		延床面積 消防庁舎：3, 595. 58 m <sup>2</sup>	
		訓 練 塔： 238. 80 m <sup>2</sup>	
		高規格救急車を購入（更新）し、北分署に配置	
		消防司令長 花井 正樹氏 消防庁長官 表彰「永年勤続功労章」を受賞	
		消防長 小菅 誠二氏 定年退職 消防職員 3 名 定年退職	
同	4 月	第 15 代消防長に岡田 良春氏 就任（前参事兼消防総務課長）	
		第 38 代消防団長に室井 智直氏 就任（前副団長）	
		消防職員 6 名 採用	

		再任用職員 3 名 採用
同	6 月	第 4 2 回綾瀬市消防操法大会中止
同	7 月	第 5 2 回神奈川県消防操法大会中止
		かえでチャイルドセンター 保育園幼年消防クラブ 入会
同	1 0 月	人 口 83,913 人 世帯数 34,879 世帯 (国勢調査) 救急救命士新規養成課程 1 名 救急救命東京研修所派遣
同	1 1 月	消防フェスティバル 2 0 2 0 中止
同	1 2 月	消防職員 1 名 退職
令和 3 年	1 月	令和 3 年消防出初式中止
同	2 月	消防ポンプ自動車 (日野 2 K G - X Z U 6 4 0 M ・ C A F S 搭載、小型水槽付) を購入 (更新) し、北分署に配置
同	3 月	自動心臓マッサージシステム「L U C A S 3」を導入し、救急車へそれぞれ配備 新消防庁舎運用開始 1 周年を記念して P R 動画を作成し、公開 (YouTube) 綾瀬スマートインターチェンジ開通 (出勤区分に東名高速道路内を追加) 消防司令長 遠藤 和義氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員 2 名 定年退職 消防職員 1 名 退職 ※中止事業・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため
同	4 月	消防職員 6 名 採用 再任用職員 1 名 採用 機構改革により、予防課審査担当及び検査指導担当を廃止し、予防課予防担当を設置 将来の火災予防を担う人材育成のため、「綾瀬市少年消防クラブ」を発足 消防職員定数条例改正 (1 2 7 名→1 3 3 名) 綾瀬市消防職員大型自動車免許取得費補助金交付要綱施行
同	6 月	指導救命士 1 名 横浜市救急救命士養成所派遣
同	7 月	静岡県熱海市土砂災害に伴う緊急消防援助隊 (消火隊) 派遣 活動人員 延べ 1 9 名 活動日数 延べ 1 0 日 (7 月 3 日～7 月 1 2 日) 第 5 3 回神奈川県消防操法大会中止 感染防止対策として陽陰圧装置付搬送具 (アイソレーター) を導入し、各署へ配備
同	1 0 月	文部科学省「令和 2 年度専修学校における先端技術利活用実証研修」プロジェクトに湘中央生命科学技術専門学校と参加し、V R 動画撮影。
同	1 1 月	消防功績により元消防司令 白石 賀廣氏 叙勲「瑞宝単光章」を受賞
令和 4 年	1 月	令和 4 年消防出初式 (新型コロナウイルスの影響により縮小開催)

同	2月	高規格救急車を購入（更新）し、南分署に配置 作業車を購入（更新）し、本署に配置
同	3月	消防司令長 川島 明夫氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員3名 定年退職
同	4月	消防職員4名 採用 再任用職員2名 採用 第39代消防団長に山田 雄介氏 就任（前副団長） 職員1名を県消防学校教官に派遣 新入団員推進PR動画完成を作成し、公開（YouTube）
同	7月	第54回神奈川県消防操法大会に寺尾分団が出場し、小型ポンプ操法の部 優良賞を受賞
同	11月	消防功績により元消防司令長 天野 哲氏 叙勲「瑞宝双光章」を受賞 元消防司令長 佐藤 宏氏 叙勲「瑞宝単光章」を受賞
令和5年	1月	綾瀬市消防本部発足50周年記念 令和5年綾瀬市消防出初式及び記念 イベント開催 綾瀬市消防本部【公式】Instagram開設
	2月	消防署北分署及び南分署の仮眠室を完全個室化し、女性専用施設を整備
	3月	綾瀬消防フェスティバル2023開催 消防ポンプ自動車を購入（更新）し、綾北分団に配置 作業車を購入（更新）し、北分署に配置 消防ポンプ自動車を購入（更新）し、本署に配置 綾瀬市消防本部及び綾瀬市消防団 消防庁長官表彰「竿頭綬」を受領 消防司令長 巻田 聡氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員3名 定年退職 再任用職員1名 退職
同	4月	消防職員4名 採用 再任用職員3名 採用
同	6月	指導救命士1名 横浜市救急救命士養成所派遣
同	7月	第43回綾瀬市消防操法大会開催 ☆ 参加チーム 自動車ポンプ車操法 消防団 6チーム 小型動力ポンプ操法 消防団 5チーム ☆ 入賞チーム 自動車ポンプ車操法の部 最優秀賞 綾南分団 優秀賞 綾北分団 優良賞 綾西分団 小型動力ポンプ操法の部 最優秀賞 綾西分団 優秀賞 綾南分団 優良賞 早園分団

同	9月	無人航空機（ドローン）（MATRICE 300 RTK）を購入し、本署へ配備
同	10月	救急救命士新規養成課程1名 救急救命東京研修所派遣
令和6年	1月	能登半島地震に伴う緊急消防援助隊（消火隊・後方支援隊）派遣 活動人員 延べ 30名 活動日数 延べ 18日（1月9日～1月26日） 令和6年綾瀬市消防出初式縮小開催（能登半島地震に伴う緊急消防援助隊派遣のため、屋内の部式典のみ実施）
同	2月	消防ポンプ自動車を購入（更新）し、早園分団に配置 先端屈折式はしご車を購入（更新）し、本署に配置
同	3月	綾瀬消防フェスティバル2024開催 消防司令長 比留川 浩史氏 消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受賞 消防職員2名 退職
同	4月	第16代消防長に保田 政浩氏 就任（前参事兼消防総務課長） 第40代消防団長に大久保 豊氏 就任（前副団長） 前消防長 岡田 良春氏 綾瀬市役所市長室へ出向（危機管理監） 消防職員2名 採用





(発行元)

綾瀬市消防本部

〒252-1107

神奈川県綾瀬市深谷中1丁目4番30号

Tel : 0467-76-0119

Fax : 0467-77-9200

LG-mail : [wm.762112@city.ayase.lg.jp](mailto:wm.762112@city.ayase.lg.jp)

e-mail : [wm.762112@city.ayase.kanagawa.jp](mailto:wm.762112@city.ayase.kanagawa.jp)



**消防機能をさらに充実、  
強化して  
市民の安全・安心を守ります**



**綾瀬市消防本部・消防署  
綾瀬市消防団**